



山都町立矢部小学校　学校だより

自分らしく ~Be Unique~

矢部小HP

令和7年3月10日（月）

第46号

2次元コード"←カラー閲覧できます 校長 池部 聖吾智(みわとも)



シヨンを考覈する前に体育館で行いました。レクリエーションの2年生（「6年生のよいところ」）が「6年生のよいところ」をインタビューを受けました。子どもたちからは「やさしい」「何でも真面目に取組む」「一緒に遊んでくれる」「低学年の手本となつている」「おもしろい」といった意見が出されました。6年生の人間性や特徴を見事に表しているコメントだと思いました。会の進行は5年生役員（「写真」）が務めました。会場を走り回り、精力的に任務を全うしました。これで6年生も安心してバトンを渡せます！

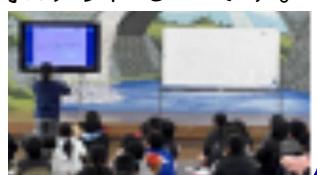


6年生を送る会・送別遠足

児童総会～1年間の活動総括～を行いました。そして次の時間には・・・



6日（木）3校時に児童総会を行い、各委員会の年間活動総括を行いました。その中で気になったのが「（〇〇週間など）イベントの時はするが終わるとしなくなる」「仕事を忘れていた」という反省が出されたことです。「そのイベントの目的はどこにあるのか？」「活動は日常的になっているのか？」こういった点を見直す必要があります。「児童会は社会の縮図」と考えましょう。良い学校づくりのためにはどうすればいいのかを主体的に考え、決まった事は実行することが求められるのです。



校長室行事黒板に書いた項目が一日ずつ消えていく。今までには一日消しては次の
矢部抄 月の行事を書き足していくのだが、私に矢部小の4月はナイン
▼5日に認定会を実施し、6年生全員の卒業と、5年生全員の進級を決定した。残された期間、進級に耐えうる力を少しでも多く身につけさせたい▼8日
午前中は矢部中学校の卒業式に来賓として出席。夕方からは高校時代の柔道部顧問の先生の喜寿祝に参加。久しぶりに同級生・先輩・後輩と再会した▼どんなに年をとってもこういう会になると当時の関係に戻り、気持ちが幼くなるものだ。ただ、当時は先輩の言う事は絶対だったが、今では冗談を言つたり、いじつたり（良い意味で）で、きる関係になつた。でも少々調子に乗りすぎた反省 ヽ(̄_ ̄)ヨ

